

(目次) 頑張る地方応援プログラム

都道府県名 高知県

都道府県名	市町村名	プロジェクト名称	プロジェクトの目的、概要 及び 具体的な成果目標	プロジェクト 期間	具体的な事業・施策(名称)	事業費 (計画全体) (単位:千円)	事業費 (平成19年度) (単位:千円)	ホームページアドレス (ある場合のみ)	政策分野の分類 ※3 (①~⑩)
高知県	四万十町	わがまち元気創出プラン	(目的、概要) 合併後の新町の地域経営においては、自立した住民による主体的活動が必要であり、住民の主体・共創・協働による「わがまちの元気」を創造する事業を支援し、活気ある地域づくりを推進する。併せて住民の主体・共創・協働の実効性高めるため、地域情報化計画を策定、20年度以降基盤整備と仕組みづくりを推進する。また、住民による自主的な地域運営を規定した「自治基本条例」の制定を推進する。 (具体的な成果目標) ・地区主催の協働活動事業への参加延べ人数20,000人 ・地域自治区設置へ向けた検討組織「まちづくり委員会(仮称)」の設置 委員会参加延べ人数20,000人 ・地域情報化計画策定(19年度)	平成19年度 ～ 平成21年度	自治会活動支援事業	23,580	7,860	http://www.town.shimanto.lg.jp/life/detail.php?hdnSKBN=A&hdnKey=253	①
					地域力発揮事業	7,500	2,500		
					ふれあい整備事業	6,000	2,000		
					地域情報化計画策定	400	400		
					総計	37,480	12,760		
高知県	四万十町	安心・安全なまちづくりプロジェクト	(目的、概要) 災害に強いまちづくりは行政課題の中心であり、今後発生が予想されている南海地震等のあらゆる災害に対し、社会資本の整備と自主防災組織の確立支援を行い、安心・安全なまちづくりの構築を目指す。 (具体的な成果目標) ・自主防災組織結成率 100%(19年度末) ・防災体制整備事業 津波・浸水対策の啓発・施設整備 ・小中学校耐震化事業 補強改修(21年度末:小中学校5校)	平成19年度 ～ 平成21年度	自主防災組織育成事業	34,250	10,250	http://www.town.shimanto.lg.jp/life/detail.php?hdnSKBN=A&hdnKey=253	⑨
					防災体制整備事業	305,674	107,674		
					小中学校耐震化事業	351,629	19,353		
					総計	691,553	137,277		
高知県	四万十町	四万十川との共生プロジェクト	(目的、概要) 日本最後の清流「四万十川」の中流域に位置する本町は、環境保全に留意する必要がある、持続的循環型の地域社会づくりを前提として、河川環境はもちろん生活環境の改善を図り、四万十川との共生のまちづくりを目指す。 (具体的な成果目標) ・重要文化的景観保護 平成20年度選定・登録 ・河川(水質)環境保全 生活処理排水人口の10%増(H21) 四万十川一斉清掃参加者 2,700人→3,000人(H21)	平成19年度 ～ 平成21年度	重要文化的景観保護事業	5,002	2,002	http://www.town.shimanto.lg.jp/life/detail.php?hdnSKBN=A&hdnKey=253	⑩
					河川(水質)環境保全事業	426,997	142,283		
					総計	431,999	144,285		

※1 「プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標」欄は、個票から適宜要約してください。

※2 「プロジェクトの期間」欄は、プロジェクトを構成する事業・施策の計画年度をもとに記入してください。

※3 「政策分野の分類」欄には、以下の①～⑩のいずれか1つを記入してください。なお、複数の政策分野に重複すると考えられる場合は、各地方公共団体の判断により、最も近いものを記入してください。

①地域経営改革プロジェクト、②地場産品発掘・ブランド化プロジェクト、③少子化対策プロジェクト、④企業立地促進プロジェクト、⑤定住促進プロジェクト、⑥観光振興・交流プロジェクト、⑦まちなか再生プロジェクト、⑧若者自立支援プロジェクト、⑨安心・安全なまちづくりプロジェクト、⑩環境保全プロジェクト、⑪その他

※4 「事業費」欄は、総事業費を記入してください。

※5 「担当者の連絡先」欄には、連絡担当者1名について課室名・電話番号・FAX番号を記入してください。

※6 「市町村コード」欄には、6桁の市町村コードを記入してください。

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	高知県	市町村名	四万十町
-------	-----	------	------

プロジェクト名	わがまち元気創出プラン		
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	(目的、概要) 合併後の新町の活性化を集落・地区レベルから図る地域経営においては、自立した住民による主体的活動が必要であります。住民の主体・共創・協働により、地域の連帯意識の醸成や住みやすい地域環境づくりといった「わがまちの元気」を創造する事業を支援するとともに、まちづくり活動の拠点施設・環境の整備を行い、住民自治の発展と豊かで活気ある地域づくりを推進する。 併せて住民の主体・共創・協働の実効性を高めるには「地球的に考え、地域的に行動する」基軸となるよう、行政情報を含めた地域情報の共有化が必携であり、地域情報化計画を策定し、20年度以降基盤整備と仕組みづくりを推進する。 また、これら「わがまちの元気」を実行するため、住民と行政の協働、政策形成過程や行政評価の住民参画、住民による自主的な地域運営を規定した「自治基本条例」の制定を推進する。		
	(具体的な成果目標) 地区主催の協働活動事業への参加延べ人数 20,000人 地域自治区・自治基本条例に向けた検討組織「まちづくり100人委員会(仮称)」の設置 委員会参加延べ人数 20,000人 地域情報化計画の策定(19年度)		
プロジェクトの期間	平成19年度～平成21年度	政策分野の分類 (~)	地域経営改革プロジェクト
住民への公表の方法(ホームページアドレス等)	四万十町ホームページ、町広報誌で特集を掲載予定		

プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名 称	事 業 概 要	事 業 費 上段(19年度事業費) (単位:千円)
自治会活動支援事業	自治会等が実施する地域コミュニティの維持・活性化につながる地域住民の多数が参加する活動を支援し、地域コミュニティの活性化を図る。	(7,860) 23,580
地域力発揮事業	自治会組織等が実施する新たな地域づくりにつながる活動を支援し、住民主体による地域活性化を推進する。	(2,500) 7,500
ふれあい整備事業	まちづくり活動の拠点施設・環境の整備を図るため、活動の推進に直ちに効果が見込まれる事業を支援する。	(2,000) 6,000
地域情報化計画策定	「地球的に考えて地域的に行動する」をミッションとした情報基盤整備計画と「いつでもどこでもだれもが地域情報を発信し使い易く理解し易い情報を均しく収集できる」利用者視点に立った地域情報化計画を策定する。	(400) 400
総 計		(12,760) 37,480

その他特記事項

「四万十町まちづくり計画」においても、新町建設計画の主要施策として、「住民自らの手による地域づくりの推進」及び「住民のまちづくりへの参加と行政との協働、住民自治の確立」を掲げており、地域情報の共有化を進めながら地域の活性化及び協働のまちづくりを推進していきます。
 【事業費においては、平成19年度当初予算編成時であり、今後変更の可能性がります。】

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	高知県	市町村名	四万十町
-------	-----	------	------

プロジェクト名	安心・安全なまちづくりプロジェクト		
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	(目的、概要) 合併後においても、災害に強いまちづくりは行政課題の中心であり、今後発生が予想されている南海地震等のあらゆる災害に対し、社会資本の整備と自主防災組織の確立支援を行い、地域住民と一体となった総合的な取り組みを展開し、安心・安全なまちづくりの構築を目指す。		
	(具体的な成果目標) 自主防災組織の確立 H18:142組織(80.4%) H19:216組織(100%) 防災体制整備事業 津波対策:海岸部における避難道・避難広場等の整備、避難掲示板設置 浸水対策:吉見川の浸水対策(排水設備及びフラップゲート設置) 小中学校耐震化事業(診断結果による危険校舎等の改修) 耐震診断・実施設計・改修工事(平成21年度:小中学校5校)		
プロジェクトの期間	平成19年度～平成21年度	政策分野の分類 (~)	安心・安全なまちづくりプロジェクト
住民への公表の方法(ホームページアドレス等)	四万十町ホームページ、町広報誌で特集を掲載予定		

プロジェクトを構成する具体の事業・施策

名 称	事 業 概 要	事 業 費 上段(19年度事業費) (単位:千円)
自主防災組織育成事業	平成19年度末に自主防災組織結成率100%を目指し、あらゆる災害による被害の防止及び軽減を図るため、意識の高揚、組織の強化及び資機材等の整備により、地域ぐるみの防災体制の確立と強化を目指す。	(10,250) 34,250
防災体制整備事業	(津波対策) 地震等の津波対策として漁業集落環境整備事業において避難道・避難広場を設置、避難誘導看板等を設置するとともに、避難訓練等において住民意識の高揚を図る。 (浸水対策) 過去(平成16年他)に台風等の豪雨により浸水被害のあった本町市街地中心部の河川(吉見川)に排水設備、フラップゲート等を整備し、緊急の事態に対応すべき環境を整える。	(107,674) 305,674
小中学校耐震化事業	町内小中学校施設の耐震診断を行い、診断結果に基づき、基準を満たしていない施設、緊急性の高い施設から順次改修を行い、児童生徒たちの安全を確保するとともに、災害時の避難所における耐震性の確保を行う。	(19,353) 351,629
総 計		(137,277) 691,553

その他特記事項

「四万十町まちづくり計画」においても、新町建設計画の主要施策として、南海地震を視野に入れた地域防災計画を策定し、地域が一体となった防災体制の構築と自主防災組織の育成を掲げています。

【事業費においては、平成19年度当初予算編成時であり、今後変更の可能性があります。】

頑張る地方応援プログラム

都道府県名	高知県	市町村名	四万十町
-------	-----	------	------

プロジェクト名	四万十川との共生プロジェクト		
プロジェクトの目的、概要及び具体的な成果目標	(目的、概要) 日本最後の清流「四万十川」の中流域に位置する本町は、立地上の特性及び流域全体の観点から四万十川及びその支流の水質並びに周辺環境の保全に留意する必要がある、持続的循環型の地域社会づくりを前提として、河川環境はもちろん生活環境の改善を図るとともに、産業・観光振興としても有効活用し、地域の振興・活性化を図る。		
	(具体的な成果目標) 重要文化的景観保護事業 「四万十川」を重要文化的景観として選定・登録(20年度)を目指す。 河川(水質)環境保全事業 ・生活排水処理(合併処理浄化槽・公共下水道・農集)人口の10%増加を目指す。 生活排水処理人口 現在 5,434人 目標 6,000人 ・四万十川一斉清掃参加者数の10%増加を目指す。 参加者数 現在 2,700人 目標 3,000人		
プロジェクトの期間	平成19年度～平成21年度	政策分野の分類 (~)	環境保全プロジェクト
住民への公表の方法(ホームページアドレス等)	四万十町ホームページ、町広報誌で特集を掲載予定		
プロジェクトを構成する具体の事業・施策			
名 称	事 業 概 要	事 業 費 上段(19年度事業費) (単位:千円)	
重要文化的景観保護事業	日本最後の清流といわれる四万十川の保存調査を実施し、流域住民のみならず国民共有の財産として後世に引き継ぐため、重要文化的景観の選定・登録を目指し、四万十川との共生のまちづくりに寄与する。	(2,002) 5,002	
河川(水質)環境保全事業	河川一斉清掃等を強力に推進し、河川及び生活環境の美化活動に取り組むと共に、住民意識の向上を図る。 また、四万十川への環境負荷を軽減し水質浄化を目指すため、四万十川方式浄化施設の適正管理、合併浄化槽の普及、公共下水道・農業集落排水処理人口の普及向上に努める。	(142,283) 426,997	
総 計		(144,285) 431,999	
その他特記事項			
「四万十町まちづくり計画」においても、重点プロジェクトの一つとして「四万十川との共生プロジェクト」で河川環境保全、環境と共生する生活スタイルの実践等を掲げています。 【事業費においては、平成19年度当初予算編成時であり、今後変更の可能性あります。】			